

**資料 1**

新秋地総第 1 1 8 4 号  
令和 5 年 1 1 月 2 0 日

秋葉区自治協議会  
会長 中島 純 様

新潟市長 中原 八一  
(担当 秋葉区役所地域総務課)

秋葉区役所企画事業について（意見聴取）

新潟市区自治協議会条例（平成 1 8 年条例第 7 4 号）第 7 条第 1 項第 3 号の規定により、下記事項について貴自治協議会の意見を求めます。

記

1 令和 6 年度 秋葉区役所企画事業について



令和 6 年度 秋葉区役所企画事業 一覧

区ビジョン					事業目的	
番号	事業名	新規継続	事業期間	担当課		予算額
環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち						
1	秋葉区の花と緑にふれあい隊	継続	2～6	建設課	6,500	区の特徴である花と緑に親しむ環境整備や保全活動を区民協働で行うことで、「環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち」「やさしさがあふれる楽しく元気なまち」の実現を推進します。
歴史と個性を活かすまち						
2	アキハの宝こども探検ツアー	継続	2～6	新津地区公民館	100	秋葉区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成します。
3	アキハスムプロジェクト vol.3	継続	4～6	地域総務課	6,180	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成を図るとともに、移住・定住のための仕組みづくりに取り組みます。
4	アキハ人財育成事業	拡充	6～8	地域総務課	1,300	活力あふれ持続可能なまちづくりを推進するため、地域コミュニティの強化及びシビックプライドの醸成を目指し、秋葉区の特性と魅力を理解し発信できる人材や地域活動を担える人材の発掘と育成に取り組みます。
5	秋葉区公共交通乗車促進事業	新規	6～6	地域総務課	1,000	区内を運行する対象路線バスの学生の運賃を割引する社会実験を実施し、乗車体験から継続した利用につなげるとともに、併せてアンケート調査を行い、区生活交通の改善に寄与することを目的とします。
6	アキハ「鉄道物語」	継続	3～6	産業振興課	4,650	区民や商店街などと連携した鉄道に関する地域資源の活用並びに新津駅東口「あ！キハ観光案内所」における情報発信を通じて、「鉄道の街にいつ」への愛着や誇りを育むとともに、まちなかの活性化と交流人口の増加を図る。JR新潟支社と連携し、独身者の出会いの場になるような企画を実施します。
7	わくわく石油学習事業	継続	4～6	産業振興課	900	秋葉区内の石油湧出を契機に、小学生を中心に石油の世界館や鉱場跡、地層などの施設並びに現地の見学を含めた講座を開催し、区独自の石油に関する歴史や文化に対する理解を深めてもらうとともに、地域への関心につなげてもらいます。
可能性を生み出し・育て・活かすまち						
8	花まる鉢花支援事業	継続	4～6	産業振興課	1,220	鉢花の需要拡大を図るため、市内外における宣伝PR、特に県外花市場でのPRに力を入れるとともに、鉢花商談会の地元開催に対して支援を行います。
9	アキハもち麦推進事業 vol.2	継続	5～7	産業振興課	1,020	機能性に注目が集まる健康食「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、農業振興及び販売・消費拡大等に必要な支援を行います。

令和 6 年度 秋葉区役所企画事業 事業調書

秋葉区 建設課

1	事業名	[継続] 秋葉区の花と緑にふれあい隊	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	環境に配慮した潤いとやすらぎのある まち		
事業目的	区の特徴である花と緑に親しむ環境整備や保全活動を区民協働で行うことで、「環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち」「やさしさがあふれる楽しく元気なまち」の実現を推進する。		
事業概要	<p>(1) 区民協働での緑花保全の促進          区民協働によるクリーン作戦の開催や除草機械の貸出しにより、地域団体による環境整備活動の促進を図る。また、R403号新津バイパスの道路拡幅予定地を活用し、区民協働による「フラワーロード」を出現させることで区の特徴である花と緑をPRし、花と緑に親しむ意識とシビックプライドの醸成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民協働クリーン作戦の実施（新津川・秋葉公園）</li> <li>・環境整備促進のための機材貸与</li> <li>・国道403号フラワーロード実行委員会と協働したフラワーロード事業の実施</li> </ul> <p>(2) 施設の整備          遊歩道の案内サインの設置や更新、トイレの改修などの施設整備を行い、利便性の向上による利用者の増加を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・案内サインの設置など利便性の向上</li> </ul>		
最終 成果指標 目標	クリーン作戦・遊歩道環境整備等の区民参加者数 1700人		
R2 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津川遊歩道クリーン作戦 300人</li> <li>・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人</li> <li>・秋葉公園クリーン作戦 50人</li> <li>・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置</li> </ul>		
R2 年度 <1年目> 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津川遊歩道クリーン作戦 205人</li> <li>・地域活動団体への草刈機の貸し出し 144人</li> <li>・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置</li> <li>・新津川水仙球根植え 165人</li> <li>累計 514人</li> </ul>		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 2,500 千円
R3 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津川遊歩道クリーン作戦 300人</li> <li>・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人</li> <li>・秋葉公園クリーン作戦 50人</li> <li>・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置</li> </ul>		
R3 年度 <2年目> 実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津川遊歩道クリーン作戦 285人</li> <li>・地域活動団体への草刈機の貸し出し 207人</li> <li>・新津川水仙球追肥、根植え 80人</li> <li>・秋葉公園クリーン作戦 49人</li> <li>累計 621人</li> </ul>		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 2,500 千円

1	事業名	[継続] 秋葉区の花と緑にふれあい隊	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度		
R4 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津川遊歩道クリーン作戦 300人</li> <li>・地域活動団体への草刈機の貸し出し 50人</li> <li>・秋葉公園クリーン作戦 50人</li> <li>・新津川ほか遊歩道に案内板等の設置</li> </ul>		
事業費	予算額	2,500 千円	決算額 2,500 千円
R5 年度 <4年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津川遊歩道クリーン作戦 300人</li> <li>・秋葉公園クリーン作戦 50人</li> <li>・地域活動団体への草刈機の貸し出し 100人</li> <li>・フラワーロード種まき作業 50人</li> <li>・遊歩道に案内板の設置、公園トイレの洋式化、菩提寺山遊歩道入口駐車場の整備</li> </ul>		
事業費	予算額	6,500 千円	決算額 千円
R6 年度 <5年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新津川遊歩道クリーン作戦 300人</li> <li>・秋葉公園クリーン作戦 50人</li> <li>・地域活動団体への草刈機の貸し出し 200人</li> <li>・フラワーロード種まき作業 50人</li> <li>・案内サイン等施設の修繕、支障木の伐採 他</li> </ul>		
事業費	予算額	6,500 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	20,500 千円	決算合計 7,500 千円

<b>2</b>	事業名	[継続] アキハの宝こども探検ツアー	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	秋葉区独自の宝（個性）を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、子どもたちのふるさとへの愛着と誇りを醸成する。		
事業概要	<p>◆対象 小学生を対象</p> <p>◆内容</p> <p>「チャレンジ！あきは体験隊」 ※地域と連携して歴史や文化を体験 各地区の施設見学、まち歩き体験など</p> <p>「あきはっ子里山体験隊」 ※里山を舞台に自然・歴史・文化を体験 自然観察、古代生活体験、産業遺産の見学など</p> <p>「秋葉教育懇談会」 ※令和3年度まで 区内教育関係者等を対象にして区の個性を活かした子どもの教育環境について 外部講師を交え、意見交換を行う。</p> <p>※秋葉区教育懇談会は、令和4年度から秋葉区地域総務課の事業に移管しました。</p>		
最終 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
R2 年度 <1年目> 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
R2 年度 <1年目> 実施状況	<p>【チャレンジあきは体験隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10/10（土）9:30～11:30 ・新津駅構内と新津本町のまち歩きを実施</li> <li>・参加者 小学4～6年生 8名（ほかにガイド3名、スタッフ等5人）</li> </ul> <p>【あきはっ子里山体験隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10/24（土）9:30～11:30 ・弥生の丘展示館でまが玉づくりと火おこし体験</li> <li>・参加者 小学4～6年生 16名</li> </ul> <p>【秋葉教育懇談会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・12/1（火）14:00～16:00</li> </ul>		
事業費	予算額	350 千円	決算額 78 千円
R3 年度 <2年目> 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
R3 年度 <2年目> 実施状況	<p>【チャレンジあきは体験隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8/7（土）9:30～12:00 ・小須戸町屋（薩摩屋と周辺地区）のまち歩きと凧作りを実施</li> <li>・参加者 小学4～6年生 11名（ほかにスタッフ等8名）</li> </ul> <p>【あきはっ子里山体験隊】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8/22（日）9:30～12:00 ・新潟県立植物園で植物採集と植物標本作りを実施</li> <li>・参加者 小学4～6年生 15名（ほかにスタッフ等5名）</li> </ul> <p>【秋葉教育懇談会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍により中止</li> </ul>		
事業費	予算額	350 千円	決算額 56 千円

2	事業名	[継続] アキハの宝こども探検ツアー	
事業期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度		
R4 年度 〈3年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	195 千円	決算額 69 千円
R5 年度 〈4年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 2講座以上を実施</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史や文化等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	170 千円	決算額 千円
R6 年度 〈5年目〉 成果指標	<p>◆達成指標 「チャレンジ!あきは体験隊」「あきはっ子里山体験隊」を一本化し、年1回開催</p> <p>◆目標 地域コミ協等との協働による、子どもたちの地域の歴史・文化・自然等を学ぶ学習機会の充実</p>		
事業費	予算額	100 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1,165 千円	決算合計 203 千円

令和 6 年度 秋葉区役所企画事業 事業調書

秋葉区 地域総務課

3	事業名	[継続] アキハスムプロジェクトvol.3	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特長・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成を図るとともに、移住・定住のための仕組みづくりに取り組む。		
事業概要	<p>県外の移住希望者へ向けた移住・定住に関する継続的な情報提供と区民の地域への愛着形成を促進する。市外・県外在住者へ向けた継続的な秋葉区の情報発信と人的ネットワークの構築を図る</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○移住相談コンシェルジュの運営</li> <li>○Webサイト・SNS等を用いた情報発信</li> </ul>		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○移住相談コンシェルジュの運営・活動の周知及び強化</li> <li>○秋葉区の魅力を伝えるコンテンツ及び発信力の強化</li> </ul>		
R4 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主的な活動を行う団体の支援としくみづくりの検討</li> <li>○移住モデル地区の支援</li> <li>○コミュニティ・スクール基盤整備のため講演会とワークショップの実施</li> </ul>		
事業費	予算額	2,910 千円	決算額 2,840 千円
R5 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期的なオンライン移住相談会の実施</li> <li>○移住相談コンシェルジュの配置</li> <li>○自主的な活動を行う団体の支援とプラットフォームの構築と運用</li> <li>○移住モデル地区の支援</li> <li>○コミュニティ・スクール基盤整備のため講演会とワークショップの実施</li> </ul>		
事業費	予算額	6,050 千円	決算額 千円
R6 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○移住相談コンシェルジュの運営・活動の周知及び強化</li> <li>○秋葉区の魅力を伝えるコンテンツ及び発信力の強化</li> </ul>		
事業費	予算額	6,180 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	15,140 千円	決算合計 2,840 千円

4	事業名	[拡充] アキハ人財育成事業	
事業期間	令和 6 年度 ~ 令和 8 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	<p>活力あふれ持続可能なまちづくりを推進するため、シビックプライドの醸成及び地域コミュニティの強化を目指し、秋葉区の特性と魅力を理解し発信できる人材や地域活動を担える人材の発掘と育成に取り組む。</p>		
事業概要	<p>秋葉区に興味関心のある方へ向けた様々な情報提供により地域の魅力の発見・理解を促進する。主体的なまちづくり活動に必要なスキル向上の機会を提供し、地域貢献を行う人材の育成や、自らSNS等を活用し秋葉区の魅力を内外に発信することにより地域に対する愛着形成を図る。</p> <p>また、地域が教育に積極的にかかわることで地域課題の解決の学習を通じて、児童・生徒に地域アイデンティティの醸成を図る。</p> <p>○アキハプライドソーシング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各分野で活躍するゲストを招き、参加者とのトークセッション</li> <li>・情報発信力やイベントの企画立案のスキルアップを支援するワークショップ</li> </ul> <p>○AKIHA教育懇談会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内教育関係者を対象にした懇談会</li> </ul>		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○秋葉区の特性と魅力を効果的に発信できる人材数の増加</li> <li>○まちをよくするために活動したいと思う人の増加</li> <li>○地域と学校の協働推進と地域の教育力向上</li> </ul>		
R6 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○秋葉区の特性と魅力を効果的に発信できる人材数の増加</li> <li>○まちをよくするために活動したいと思う人の増加</li> <li>○地域と学校における協働推進のための講演会及びワークショップの実施</li> </ul>		
事業費	予算額	1,300 千円	決算額 千円
R7 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○秋葉区の特性と魅力を効果的に発信できる人材数の増加</li> <li>○まちをよくするために活動したいと思う人の増加</li> <li>○地域と学校における協働推進のための講演会及びワークショップの実施</li> </ul>		
事業費	予算額	1,300 千円	決算額 千円
R8 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○秋葉区の特性と魅力を効果的に発信できる人材数の増加</li> <li>○まちをよくするために活動したいと思う人の増加</li> <li>○地域と学校における協働推進のための講演会及びワークショップの実施</li> </ul>		
事業費	予算額	1,300 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,900 千円	決算合計 0 千円

令和 6 年度 秋葉区役所企画事業 事業調書

秋葉区 地域総務課

5	事業名	[新規] 秋葉区公共交通乗車促進事業	
事業期間	令和 6 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	やさしさがあふれる楽しく元気な まち		
事業目的	区内を運行する対象路線バスの学生の運賃を割引する社会実験を実施し、乗車体験から継続した利用につなげるとともに、併せてアンケート調査を行い、区生活交通の改善に寄与することを目的とする。		
事業概要	<p>1 社会実験</p> <p>(1) 対象とするバス：秋葉区内を走る区バス、金津線、下新線</p> <p>(2) 対象者：対象路線を利用する学生</p> <p>(3) 内容：対象路線を利用する学生がバスに乗車した際、割引料分で乗車できるようにする。</p> <p>(4) 実施期間：令和6年春～夏（予算に達したら終了）</p> <p>(5) 周知：中学校、高等学校、大学等へ周知を行う。</p> <p>2 アンケート</p> <p>実施期間中に実施</p>		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間乗車人数前年比 10%増</li> <li>・地域公共交通会議の開催</li> </ul>		
R6 年度 <1年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間乗車人数前年比 10%増</li> <li>・地域公共交通会議の開催</li> </ul>		
事業費	予算額	1,000 千円	決算額 千円
R7 年度 <2年目> 成果指標 目標			
事業費	予算額	千円	決算額 千円
R8 年度 <3年目> 成果指標 目標			
事業費	予算額	千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	1,000 千円	決算合計 0 千円

6	事業名	[継続] アキハ「鉄道物語」	
事業期間	令和 3 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	<p>これまでに培った新津の鉄道に関する施設・歴史・人材などの地域資源を、商店街・地域住民・子ども達とともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育むとともに、「鉄道」を軸に街づくりに取り組む地域との連携を図り、さらなるまちなか活性化と交流人口の増加を図る。その交流の結節点でもある秋葉区の玄関口、JR新津駅を訪れた方々に秋葉区の情報を届けながら再訪の縁を探る。</p>		
事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 あ！キハ観光案内所運営業務</li> <li>2 東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）新潟支社との連携事業（鉄道フェスタなど）</li> <li>3 「にいつ鉄道商店街への活動支援</li> <li>4 磐越西線沿線自治体等との連携</li> </ol>		
最終 成果指標 目標	鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街 300人、資料館共催1,000人、JR東日本連携1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人		
R3 年度 <1年目> 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR東日本連携1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人		
R3 年度 <1年目> 実施状況	新型コロナウイルス感染症の影響により、にいつ鉄道フェスタが中止となった。 そんな中、にいつ鉄道商店街によるSL発車時ホームでの物販を24回実施した。また、にいつ鉄道商店街などと連携し「TRAIN SUITE 四季島」の出迎えを9回、「SLばんえつ物語」号のお見送りを3回実施した。 新潟市補助事業を活用した「鉄ぶら抽選会」を支援し、抽選回数は3,418回となり、昨年（2,726回）比で25%増加した。 観光連携では、コロナ禍の影響で行事が中止になったが、代わりに磐越西線SL定期運行推進協議会及び阿賀野川ライン観光協会でPR動画を作成し、沿線の魅力を発信した。 観光案内所の来所者数は10,765名となり、昨年（9,361人）比15%増加した。		
	3,370 千円	決算額	2,867 千円
R4 年度 <2年目> 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR東日本連携1,700人） 観光案内所来所者数 8,000人		
	予算額	3,484 千円	決算額
			3,330 千円
R5 年度 <3年目> 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR東日本連携1,700人：臨時列車「マッチング・トレイン」参加者を含む） 観光案内所来所者数 10,000人		
事業費	予算額	4,490 千円	決算額
			千円
R6 年度 <4年目> 成果指標 目標	《目標》鉄道イベント来街者 3,000人 （鉄道商店街300人、資料館共催1,000人、JR東日本連携1,700人） 観光案内所来所者数 10,000人		
事業費	予算額	4,650 千円	決算額
			千円
事業費合計	予算合計	15,994 千円	決算合計
			6,197 千円

令和 6 年度 秋葉区役所企画事業 事業調書

秋葉区 産業振興課

7	事業名	〔継続〕 わくわく石油楽習事業	
事業期間	令和 4 年度 ～ 令和 6 年度		
区ビジョン	歴史と個性を活かす まち		
事業目的	秋葉区の丘陵では、古くから石油が採掘され、それを暮らしに利用してきた。この「石油文化」について、小学生を中心に普及啓発を進め、理解を深めてもらう。		
事業概要	石油の世界館友の会、石油の世界館指定管理者と連携し、リニューアルされた石油の世界館、一の沢地層観察コース、国指定史跡新津油田金津鉱場跡の施設など現地見学を含めた講座を開催する。あわせて一般向けについても、イベント等に合わせて開催。		
最終 成果指標 目標	小学生、一般向け合計600人の参加（3年で12校）		
R4 年度 <1年目> 成果指標 目標	秋葉区内の小学校に対して、地域資源である石油への理解を深める取り組みとして、石油の世界館友の会と連携し、10月中旬から楽習事業を実施する予定です。 今年度は5校の小学校（結小学校、新聞小学校、新津第一小学校、小合小学校、金津小学校の6年生251人）が参加を予定しています。 目標 150人の参加		
事業費	予算額	924 千円	決算額 800 千円
R5 年度 <2年目> 成果指標 目標	秋葉区内の小学校に対して、地域資源である石油への理解を深める取り組みとして、石油の世界館友の会と連携し、事業を実施する。 R5年度は5校の小学校（6年生250人）からの参加を目標に取り組みます。		
事業費	予算額	890 千円	決算額 千円
R6 年度 <3年目> 成果指標 目標	秋葉区内の小学校に対して、地域資源である石油への理解を深める取り組みとして、石油の世界館友の会と連携し、事業を実施する。 R6年度は5校の小学校（6年生約270人）からの参加を目標に取り組みます。		
事業費	予算額	900 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	2,714 千円	決算合計 800 千円

8	事業名	[継続] 花まる鉢花支援事業	
事業期間	令和 4 年度 ~ 令和 6 年度		
区ビジョン	可能性を生み出し・育て・活かす まち		
事業目的	新潟市産鉢花の安定流通に向けた流通社会実験(令和4年度で終了) 市内外での鉢花宣伝PR 県内外花きバイヤーを対象とした鉢花商談会の開催		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟市産鉢花の安定流通に向けた流通社会実験(令和4年度で終了)</li> <li>新日本海フェリーあざれあ号での秋葉区産アザレア展示PR</li> <li>卒園・入園式で秋葉区産の鉢花の展示PR</li> <li>新潟県花木振興協議会と新潟県花き出荷組合と連携した県内外バイヤー鉢花商談会の開催</li> </ul>		
最終 成果指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>遠方市場流通量 前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること (令和4年度で終了するため、令和5年度に報告)</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉢花見本市 鉢花見本市における出荷金額の向上。(基準年度の出荷金額を上回る。) ※基準年度は令和4年度に実施した見本市での出荷金額とした。(コロナ禍でR2, R3未実施)</li> </ul>		
R4 年度 <1年目> 成果指標 目標	予算組替「鉢花流通安定化社会実験(3年目)」 <ul style="list-style-type: none"> <li>遠方市場流通量の前年対比と全体流通量の前年対比が比較において遠方の方がプラスになること</li> <li>鉢花商談会</li> <li>鉢花見本市における出荷金額の向上。</li> </ul>		
事業費	予算額	3,890 千円	決算額 2,913 千円
R5 年度 <2年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉢花見本市 鉢花見本市における出荷金額の向上。(基準年度の出荷金額を上回る。)</li> </ul>		
事業費	予算額	1,340 千円	決算額 千円
R6 年度 <3年目> 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉢花見本市 鉢花見本市における出荷金額の向上。(基準年度の出荷金額を上回る。)</li> </ul>		
事業費	予算額	1,220 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	6,450 千円	決算合計 2,913 千円

令和 6 年度 秋葉区役所企画事業 事業調書

秋葉区 産業振興課

9	事業名	[継続] アキハもち麦推進事業vol.2	
事業期間	令和 5 年度 ~ 令和 7 年度		
区ビジョン	可能性を生み出し・育て・活かす まち		
事業目的	機能性に注目が集まる健康食「もち麦」を地域ブランドに発展させることを目指し、農業振興及び販売・消費拡大等に必要な支援を行う。		
事業概要	<p>第1期（R2～R4）が終了し、新たなステージ（第2期：R5～R7）に移行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フードメッセ出展、首都圏で開催されるイベント等、区内外でPRを行い、販路拡大を図る。</li> <li>・ 学校給食との連携、総合学習の開催、販促グッズの作成・配布等により消費拡大に努める。</li> <li>・ もち麦二次加工品の新商品開発を支援する。</li> <li>・ 農福連携の取組（ステップファーム）を支援する。</li> <li>・ 生産者と消費者との農業交流体験を実施する。</li> </ul>		
最終 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」販売促進事業数：13（R3年度11）</li> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」年間販売数量：11 t（R3年度10.3 t）</li> </ul>		
R5 年度 〈1年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」販売促進事業数：11</li> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」年間販売数量：10.5 t</li> </ul>		
事業費	予算額	1,210 千円	決算額 千円
R6 年度 〈2年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」販売促進事業数：12</li> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」年間販売数量：10.7 t</li> </ul>		
事業費	予算額	1,020 千円	決算額 千円
R7 年度 〈3年目〉 成果指標 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」販売促進事業数：13</li> <li>・ 「秋葉の里 白雪もち麦」年間販売数量：11 t</li> </ul>		
事業費	予算額	1,210 千円	決算額 千円
事業費合計	予算合計	3,440 千円	決算合計 0 千円